

公表

事業所における自己評価結果 児童発達支援

事業所名		SPORTS LABO DAYS 小平PARK				公表日	2026年5月1日
	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点		
環境・体制整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	100%	0%	広さ的には十分だと思います。		
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	100%	0%	そう思います。	数だけではなく1人1人の資質を向上できるよう研修や実践を踏まえて努めてまいります。	
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	100%	0%	活動を行う上で配慮がされていると思います。		
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	100%	0%	支援開始前や終了後に毎回清掃を行うことで清潔に保ち安全確認を行っています。	清掃は特に大切にしている事項ですので、今後も努めてまいります。	
	5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	100%	0%	そのように思います。		
業務改善	6	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参加しているか。	100%	0%	ミーティング時(そうでない場合もありますが)にされています。	すぐに共有できる人数だと思うので、今後も努めてまいります。	
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	100%	0%			
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	100%	0%			
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	0%	100%	行っていません。	外部評価という観点では機会を設けていませんが、第三者を招いて研修や現状を見ていただく機会があります。	
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	100%	0%	されています。	外部から有識者を招いて研修を行っています。	
適切な支援の提供	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	100%	0%	されています。	HPIに掲載しております。	
	12	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか。	100%	0%	感覚統合という観点と、各指導員の専門性から毎回のフィードバック時に様子を把握し、計画やサービス内容に反映させています。	JSI-RやJSI-3Dなどを用いて行っています。	
	13	児童発達支援計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	100%	0%	療育前後のミーティング時でのそれぞれの情報を共有しながら行っています。	実際に支援にあたっている指導員の意見を大切にしながら検討を行うよう取り組んでいます。	
	14	児童発達支援計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	100%	0%			
	15	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	100%	0%	適応行動については特に大切にしながらお子様に接しています。	自宅や園での適応行動(集団活動への参加も含めて)を大切にしながら支援に努めています。	
	16	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	100%	0%			
	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	100%	0%	当日の立案は個で行いますが、他の先生方と情報を共有しながら行っています。	担当制ではない点からも様々な視点からお子様に関わることを大切にしています。	

供	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	100%	0%	指導員が担当制では無いため、活動を引き継ぐことはありませんが、固定化はしていないと思います。	NO.17同様です。
	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成し、支援が行われているか。	100%	0%	されています。	
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	100%	0%	毎回、支援開始前にミーティングを行い共有事項等を確認しています。	
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	100%	0%	支援開始前の打ち合わせ同様、当日の活動を振り返りながら行っています。それぞれの指導員からの報告や相談を共有しています。	支援開始前・終了後のミーティングはとても大切にしています。
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	100%	0%	サービス提供記録をきちんと残している。とても内容の濃い記録が残されています。	これまで同様より良い支援に繋げていけるよう努めてまいります。
	23	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	100%	0%	毎回お迎え時にお聞きしています。	
関係機関や保護者との連携	24	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	75%	25%	オンラインなどを活用して行うようになってきました。	
	25	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	100%	0%	幼稚園や保育園、学校訪問など保護者様の要望があれば行い連携して支援を行っています。 園・学校連携を行っている。	園以外の関係機関との連携は難しいように感じます。
	26	併行利用や移行に向けた支援を行うなど、インクルージョン推進の観点から支援を行っているか。また、その際、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	75%	25%	保護者のニーズがあった場合、連携を図っている園とは情報を共有する機会はあります。	
	27	就学時の移行の際には、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	50%	50%	直接やり取りする機会はありますが、就学支援シートに記載する機会はあります。 特別時間を取って行うことはしていないと思います。	保護者様からの要望に応じて対応しております。
	28	(28～30は、センターのみ回答) 地域の他の児童発達支援センターや障害児通所支援事業所等と連携を図り、地域全体の質の向上に資する取組等を行っているか。				
	29	質の向上を図るため、積極的に専門家や専門機関等から助言を受けたり、職員を外部研修に参加させているか。				
	30	(自立支援)協議会こども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか。				
	31	(31は、事業所のみ回答) 地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要に応じてスーパーバイズや助言等を受ける機会を設けているか。	25%	75%	直接連携を図る機会はありますが、センターからの紹介から通所に至るケースはあります。	該当市から発信がされるようになってきているように感じますが参加できるケースもあれば不参加のケースもあります。スーパーバイズや助言を受けるまでには至っていませんし現状は求めておりません。
	32	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、地域の中で他のこどもと活動する機会があるか。	0%	100%	プライバシーや様々な観点（時間や内容、保護者様のニーズ等）から困難であると思います。	療育の特性もあり現状は難しいです。
	33	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	100%	0%	毎回のお迎え時にフィードバックの際、活動の様子をお伝えしたり、1週間の様子をお聞きする機会があります。持っていると思います。できています。	送迎を保護者様をお願いしていることもあり共通理解できていると思いますし、今後もそうできるよう努めてまいります。
34	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	75%	25%	相談されることもあり、都度ご家庭でできる活動等をお伝えしており、そのタイミングで難しい場合は療育後相談しながら次回お伝えするようにしています。 利用者様に研修の機会、情報提供はしていません。	研修の機会や情報提供までは行っておりませんが、ご家庭でもできる活動はご提案しております。	
35	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	100%	0%	行っていると思う。	面談時に説明しております。	
36	児童発達支援計画を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	100%	0%	面談時に確認しています。		

保護者への説明等	37	「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか。	100%	0%	得ています。	
	38	定期的に、家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	100%	0%	送迎を保護者様にさせていただいているのでその際の相談援助やフィードバック時に行っていると思います。	送迎を保護者様にお願いしていることもありできていますし、今後もしようできるよう努めてまいります。
	39	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。	0%	100%	父母の会の活動を支援することはありません。送迎時や見学時にご兄弟を含めて交流する様子はみられています。	様々な理由から左記に記載の事項は支援しておりません。
	40	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	100%	0%	指導員間でもそのように心がけています。	送迎を保護者様にお願いしていることもありできていますし、今後もしようできるよう努めてまいります。
	41	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか。	0%	100%	HPIはあるが情報の発信はこれまでに比べるとプライバシーの観点から配慮するようになっていきます。わかりません。	より良い形で発信しているよう努めてまいります。
	42	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	100%	0%	鍵付き書庫に保管されています。	
	43	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	100%	0%		
	44	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	0%	100%	地域住民の方をご招待することはありませんが、地域の施設からご紹介されて通所に至るケースはあります。	努めてまいります。
非常時等の対応	45	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	100%	0%	マニュアル等を確認しています。いつでも見られるところに置いてあります。	
	46	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	100%	0%	行っています。	
	47	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等の子どもの状況を確認しているか。	100%	0%	面談時のフェイスシートに記載いただき確認しています。面談時の資料に確認欄があり記載されています。	
	48	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	100%	0%	No.47同様	
	49	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	100%	0%	されています。	
	50	子どもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	100%	0%	されていると思います。わかりません。	
	51	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	100%	0%	しており、共有しています。	一覧にまとめて閲覧できるようしております。
	52	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	100%	0%	施設が閉ざされていないため抑止効果につながっているように思います。されていると思います。	外部から有識者を招いて研修を行っています。
53	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか。	100%	0%	しています。		